

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	リンクスライヴ笠岡		代表者氏名	島野 真和	
事業所所在地	岡山県笠岡市十一番町11番地54				
連絡先	電話番号	0865-63-1800		FAX番号	0865-63-1800
職員数	7	定員	19	利用者数	16 (うち身体 1 知的 12 精神 3 その他)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ <u>民間企業</u> ・ NPO法人 ・ その他		設立年月日	平成29年6月22日	
改善計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (1年間)				

1 現在、指定基準条例第180条第2項（賃金及び工賃）を満たすことができていない理由と具体的改善策（詳細かつ具体的に記載すること）

(未達成理由) 今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け請負先（ど根性ファーム）の業務請負量が想定より増えなかったため。	(具体的改善策) 今後新型コロナウイルス感染症の影響は徐々に小さくなっていくと思われるがねぎに関しては今後も需要の伸びがあまり見込まれないと考えられるため抜本的な改善策として新たないちごの作業に比重を置いて更なる拡充を図っていく。
---	--

2 現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
契約農場、ハウスおよび加工場への施設外就労外部企業での清掃作業請負	契約農場、ハウスおよび加工場への施設外就労新規で外部企業からの作業を受託する

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成すべき目標収入額
5,606,139円	7,788,000円
(主な費目) 農産加工請負 作業請負	(積算根拠) 請負作業量（ねぎ）約47.5t/年（1kg×150円） 請負作業量（いちご）約2.2t/5ヶ月（1kg×300円）

(注) 目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

4 現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
183,772円	180,000円
(主な費目) 消耗品費	(積算根拠) 経費は可能な限り削減しており、これ以上の大幅な削減は難しい。

5 現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の収益の見込額

現在の「収入－経費」	改善計画期間後の「収入－経費」
5,422,367円	7,608,000円

6 現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
14,217,616円	15,768,000円
(積算根拠) 決算による実績額	(積算根拠) 1,314,000×12ヶ月（1ヵ月平均73,000円×18人）

事業所代表者署名欄 島野真和 (押印不要)

※「現在」はいずれも、指定基準条例第180条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間												具体的な改善策
商品力向上	品質・付加価値の向上	R5年4月1日～R6年3月31日												収穫量の安定化を図り品質を向上させ、ノウフクJAS等を活用しながら商品の付加価値を高めていく。
販路拡大	新規取引先の開拓	R5年4月1日～R6年3月31日												営業力を強化し、商談会等を積極的に活用しながら新たな販路を開拓していく。
新たな請負作業	新規請負作業受託	R5年4月1日～R6年3月31日												近隣農業従事者等と連携して新たな請負作業を受託する。

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等) を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

	令和5年～6年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収	就労支援事業収益	726,000	594,000	594,000	594,000	594,000	594,000	594,000	594,000	726,000	726,000	726,000	726,000	7,788,000
益	就労支援事業活動収益計② (=①)	726,000	594,000	594,000	594,000	594,000	594,000	594,000	594,000	726,000	726,000	726,000	726,000	7,788,000
	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費用	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤		15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	180,000
	当期就労支援事業仕入高⑥		15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	180,000
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	180,000
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	711,000	579,000	579,000	579,000	579,000	579,000	579,000	579,000	711,000	711,000	711,000	711,000	7,608,000
	支払い賃金総額⑪	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	1,314,000	15,768,000

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑪へ記載すること。

(前年度実績)

	令和4年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
収	就労支援事業収益	391,380	378,730	452,650	396,110	371,030	390,390	442,900	511,417	547,996	572,815	561,418	589,303	5,606,139
益	就労支援事業活動収益計② (=①)	391,380	378,730	452,650	396,110	371,030	390,390	442,900	511,417	547,996	572,815	561,418	589,303	5,606,139
	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費用	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤	12,320	12,277	22,177	3,465	12,277	0	32,737	0	3,465	12,277	0	72,777	183,772
	当期就労支援事業仕入高⑥	12,320	12,277	22,177	3,465	12,277	0	32,737	0	3,465	12,277	0	72,777	183,772
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	12,320	12,277	22,177	3,465	12,277	0	32,737	0	3,465	12,277	0	72,777	183,772
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	379,060	366,453	430,473	392,645	358,753	390,390	410,163	511,417	544,531	560,538	561,418	516,526	5,422,367
	支払い賃金総額⑪	1,150,067	1,089,290	1,259,856	1,184,405	1,145,936	1,155,963	1,139,044	1,223,836	1,208,280	1,193,314	1,236,949	1,230,676	14,217,616

着色セルは自動計算されます。また、金額には3桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。

(参考様式)

経営改善計画書の積算根拠内訳書（利用者に係る人件費等を除く。）

【計画期間】令和5年4月1日～令和6年3月31日

※「確定値」＝契約済み単価、「見込値」＝契約単価見直し可能、実績に基づく見込み、「期待値」＝希望的数値を可能限り表示。

事業区別	事業収入・必要経費項目	現在の収入額及び経費	計画期間を通じて達成するべき目標収入額及び見込まれる経費	単価、個数、時間等の設定根拠
契約農場・ハウスおよび加工場への施設外就労	収入	@150円×137Kg×22日×12月＝5,436,478円	@150円×180kg×22日×12月＝7,128,000円 @300円×20kg×22日×5月＝660,000円	請負単価＝現状維持（確定値） 出荷量＝実績（確定値）＋新規出荷先増（期待値）
	必要経費	183,772円（12ヶ月実績）	15,000円×12月＝180,000円	仕入れ単価の交渉
外部企業での清掃作業請負	収入	26レーン×840円＝21,600円（6月） 71レーン×840円＝59,317円（7月） 56レーン×840円＝46,781円（8月） 49レーン×840円＝41,963円（9月）		
	必要経費			